

国民健康保険料 9000 円値上げを報告 物価高騰のもと値上げはやめるべき

6月6日から藤沢市議会6月定例会が始まりました。厚生環境常任委員会で2024年度の国民健康保険料が一人平均で9000円の値上げになることが報告されます。物価高騰のもとでの値上げは許されません。また、議会の議決なしで保険料が決定される「告示方式」は見直すべきです。

国民健康保険は低所得者の命綱

藤沢市の国民健康保険加入者は約7万2000人、世帯数は約5万1000世帯です。所得別に見ると所得0から100万円の世帯が全体の約56%を占めています。

年金生活の夫婦2人世帯で保険料30万5千円は高すぎます。

市の作成したシュミレーションでは70歳夫婦2人世帯で旧だたし書き所得が200万円の世帯の

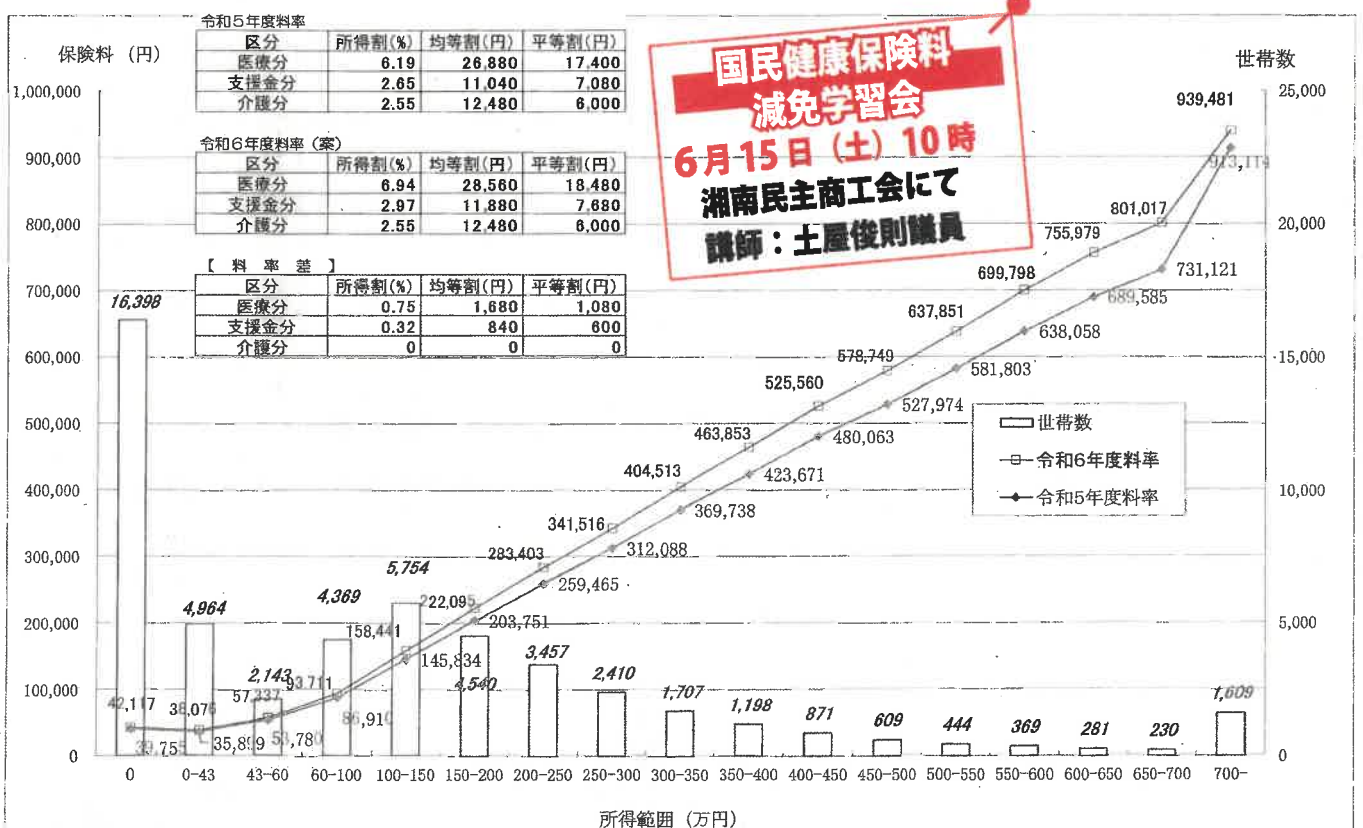
場合、年間保険料は30万5240円にもなります。全県19市中5番目に高い保険料です。また、1万円以下の値上がりになる世帯は約57%になります。

「法定外繰入れ」の増額を

国保財政の赤字の原因は国が支出金を削減していることに主な原因があります。国からの「法定外繰入れ削減」の圧力に負けず、藤沢市は保険料の値上げを押さえるために、一般会計からの法定外繰入れを増やすべきです。

令和6年度料率による所得段階別平均保険料比較グラフ (一人当たり平均 9,000円増)

<藤沢市説明資料>



日本共産党 藤沢市議会報告

No.318
2024年 6月9日(連絡先)TEL (25) 1111(内) 5649
(ホームページ) <http://fujisawagikai.sakura.ne.jp/fujisawa/>
(E-mail) fujisawa.kyosan@gmail.com

ご意見・ご要望をお気軽にお寄せください



(仮称) 藤沢市議会ハラスメント防止条例 (素案) が提出されました…議会運営委員会

6月定例会の会期を決める議会運営委員会が6月3日に開催され、議長から(仮称)藤沢市ハラスメント防止条例(素案)が提出されました。

発端は 昨年の6月議会で、請願者(20代の青年)の陳述に対して公明党議員が「軍拡、大增税などの請願は市議会に出す前に、まず政府に出すべきだ」「認識が甘い」「請願書は誰かに書いてもらった文章だろう」など請願者の意思を踏みにじるような発言をしたことがその後の議会で問題になりました。

このことが新聞で報道され、市民からの議会に対して対応を求める陳情が出され、趣旨了承になった経緯があります。

管理職員への実態調査

前述のことに限らず、議員による職員への威圧

的な言行が散見されることから議長名で市の管理職を対象に実態調査を実施しました。平行して議会運営委員会などで他市のハラスメント防止条例についての視察をしたり、議員厚生会で研修会を開くなど研究を重ねて今回の条例素案の提案になったものです。

条例素案は、「議員が職員に対し人権侵害や不快にさせる行為をハラスメントと規定しそれを防止する」ことを目的としています。「ハラスメントに関する苦情を受け付ける弁護士などで構成する窓口を設置する」その上でハラスメントがあったと認められるときは議員名を公表するなどとしています。今後、議員・会派間で検討し、9月議会での条例制定をめざしています。党議員団は賛成の立場で検討しています。

一般質問日程決まる

加藤彩野^{議員} 6/20 (木)

午後1:30頃から

要旨：(1)学校給食について

- ①自校方式の中学校給食実施を
- ②給食の無償化について

(2)学校施設等の諸問題

- ①体育館にエアコンの設置を

6月議会の一般質問は26人が通告しています。6月20日(木)～27日(木)までの6日間です。党議員団は今議会は3人が質問します。日程は以下の通りです。

傍聴希望の方は事前にご連絡ください。

柳沢潤次^{議員}

6/27 (木)

午前11:00頃から

要旨：(1)市営住宅の諸問題について
(2)空き家対策について

味村耕太郎^{議員} 6/24 (月)

午後3:00頃から

要旨：(1)带状疱疹予防接種費の助成制度の創設について
(2)パートナーシップ宣誓制度の諸課題について

